

平成 31 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者 (III 類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	埼玉医療生活協同組合	
所在地	埼玉県羽生市下岩瀬446	
事業者番号	2201	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	3,294	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床面積 10,000m ² 以上の事業所)	50,794	m ²
産業分類名 (中分類)	職別工事業 (設備工事業を除く)	
分類番号 (中分類)	07	
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 資本金等)	医療業	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)		

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220100	埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院	3,294
B、C事業所			
合計			3,294

(4) 公表方法

	インターネット利用による公表	アドレス	
○	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	羽生総合病院 総務課
		所在地 1	埼玉県羽生市下岩瀬446
		閲覧可能時間 1	AM9:00~PM17:00
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

(5) 公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先		
		電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1	総務課 資材担当	048-561-3196	048-560-1159	sizai@fureaihosp.or.jp
2				
3				

※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

不必要なエネルギー消費を無くし、最適で高効率なエネルギーの使用を目指す

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制

病院長 ↔ 地球温暖化対策推進者 ↔ 各施設長
 ↓
 施設設備担当・資材担当

4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量(事業所合算)の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)
エネルギー起源CO ₂	4,267	4,227	4,593	7,442	
その他ガス					
温室効果ガスの合計	4,267	4,227	4,593	7,442	

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 31 年度

事業者番号	2201	事業所番号	220100
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院		前年度における事業所数	6
代表事業所所在地	市区町村	埼玉県羽生市		
	字・地番	下岩瀬446		
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)				
産業分類名(中分類)	医療業			
分類番号(中分類)	83			
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	医療業		

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	排出量原単位を毎年0.2%ずつ改善する。			
	その他ガス				

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間		年度	～		年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)				
	その他ガス				

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	埼玉医療生活協同組合 羽生総合病院	埼玉県羽生市下岩瀬446
2	皆野病院	埼玉県秩父郡皆野町皆野2031-1
3	あいの郷	埼玉県羽生市桑崎196-1
4	騎西ふれあいクリニック	埼玉県加須市騎西1352-3
5	行田ふれあいクリニック	埼玉県行田市持田3-15-23
6	加須ふれあいクリニック	埼玉県加須市下三俣1790-1
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本工業規格A列4番

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	2,046	2,008	2,105	3,294	

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO ₂	4,267	4,227	4,593	7,442	
その他ガス	非エネルギー起源 CO ₂				
	メタン				
	一酸化二窒素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六ふっ化いおう				
	三ふっ化窒素				
温室効果ガスの合計	4,267	4,227	4,593	7,442	

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位				0.1465	
活動規模の指標	○	床面積	m ²		50,794

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量 (t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	110100	一般管理事項	11_推進体制の整備	常勤の設備担当者を配置して、これまで管理をしていた委託業者とともに削減の管理を強化していく。	H32以降	
2	110200	一般管理事項	11_主要設備等の保全管理	保守契約を結び毎月メンテナンスを行う	H31年度	
3	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	朝礼等で前日のエネルギー使用量を発表して、職員に削減意識をもたせる。	H30年度	
4	130200	空気調和設備・換気設備	13_空気調和設備の効率管理	外調機やファンコイル空調・パッケージエアコン等を効率的に管理し重油・電気の使用量を削減する。	H31年度	
5	160100	昇降機、建物	16_昇降機の運転管理	夜間の使用台数を削減	H30年度	
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄

平成 31 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者
	II 類 B事業所を有する特定事業者 (III 類の事業者を除く)
	III 類 C事業所を有する特定事業者
	IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	末吉工業株式会社	
所在地	埼玉県北足立郡伊奈町小室10157	
事業者番号	2202	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	2,283	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床面積 10,000m ² 以上の事業所)		m ²
産業分類名 (中分類)	輸送用機械器具製造業	
分類番号 (中分類)	31	
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 資本金等)	自動車車体、付随車製造業 従業員 250人	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)		

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220200	末吉工業株式会社	2,283
B、C事業所			
合計			2,283

(4) 公表方法

<input type="radio"/>	インターネット利用による公表	アドレス	http://www.sueyoshi-kogyo.co.jp
	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	
		所在地 1	
		閲覧可能時間 1	
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
		閲覧可能時間 2	
	その他		

(5) 公表の担当部署

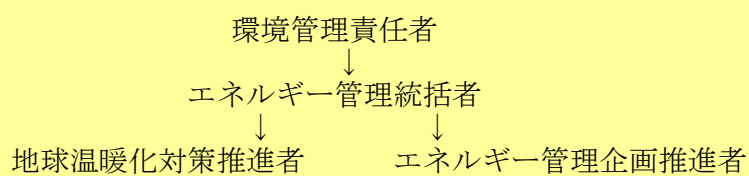
名称 (複数可)	連絡先		
	電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1 設備管理G 保全課	048-721-3125	048-721-9722	
2			
3			

※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

1. 基本方針 環境目標を設定して管理することで環境マネジメントシステムの継続的な改善に努める。
2. 環境に関する法的要求等を順守するため自主的な環境への取り組みを進め環境保全に努める。
3. 事業活動に伴うCO₂排出量の削減を環境管理重点テーマとして取り上げる。

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量(事業所合算)の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)
エネルギー起源CO ₂	4,641	4,487	4,832	4,775	
その他ガス					
温室効果ガスの合計	4,641	4,487	4,832	4,775	

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成 31 年度

事業者番号	2202	事業所番号	220200
-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
A	

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	末吉工業株式会社	前年度における事業所数	2
代表事業所所在地	市区町村	埼玉県北足立郡伊奈町	
	字・地番	小室10157	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	輸送用機械器具製造業		
分類番号(中分類)	31		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	自動車車体、付随車製造業	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	30	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	平成30年度エネルギー起源CO ₂ 排出量4,775t-CO ₂ に対し削減計画期間の削減率を令和10年までに15%とする。			
	その他ガス				

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間	32	年度	～	36	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)				
	その他ガス				

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	末吉工業株式会社 本社伊奈工場	埼玉県北足立郡伊奈町小室10157
2	末吉工業株式会社 上尾工場	埼玉県上尾市大字平方領領家一本木636
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		
13		
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本工業規格A列4番

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
	2,199	2,142	2,337	2,283	

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO ₂	4,641	4,487	4,832	4,775	
その他ガス	非エネルギー起源 CO ₂				
	メタン				
	一酸化二窒素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六ふっ化いおう				
三ふっ化窒素					
温室効果ガスの合計	4,641	4,487	4,832	4,775	

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

	計画期間							
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)			
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位	0.6095	0.5904	0.5752	0.5552				
活動規模の指標	○	生産量	t/年	7,615	7,600	8,400	8,600	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量 (t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	デマンド計による電力量の監視	H26以前	
2	130100	空気調和設備・換気設備	13_空気調和の運転管理	室内温度を夏季28℃ 冬季20℃に設定	H26以前	
3	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	明かり取りの屋根の設置 (昼間の照明使用量の削減)	H27年度	
4	150200	受変電設備、照明設備、電気設備	15_照明設備の運用管理	LED照明への入れ替え	H28年度	15
5	360700	ポンプ、ファン、ブLOWER、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	コンプレッサー インバーター化	H27年度	30
6	150300	受変電設備、照明設備、電気設備	15_事務用機器等の管理	退社時におけるOA機器の主電源OFFの徹底	H26以前	1
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

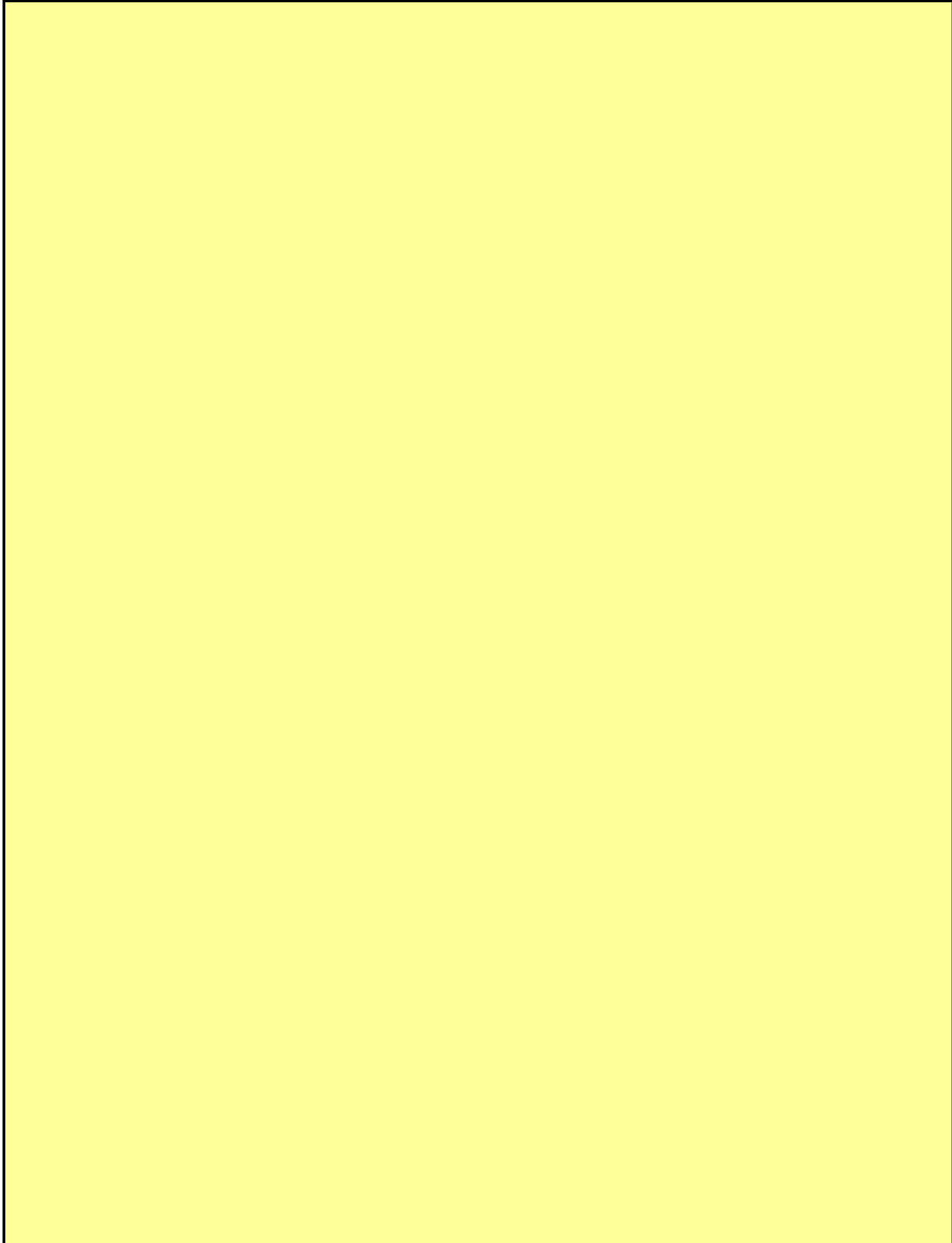
※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄



平成 **31** 年度

地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 地球温暖化対策事業者の概要

(1) 事業者の類別

類別	(類別の説明)
I 類	I 類 A事業所のみを有する特定事業者 II 類 B事業所を有する特定事業者 (III 類の事業者を除く) III 類 C事業所を有する特定事業者 IV 類 任意事業者

(2) 地球温暖化対策事業者

事業者名	JR東日本スポーツ株式会社	
所在地	東京都豊島区南大塚三丁目33番地1号 JR大塚南口ビル7階	
事業者番号	2203	
燃料等使用量の 原油換算の合計量 (前年度)	1,547	kL/年
大規模小売店舗面積 (単独で1,500KL未満で延床面積 10,000m ² 以上の事業所)		m ²
産業分類名 (中分類)	その他の生活関連サービス業	
分類番号 (中分類)	79	
事業活動の概要 (事業内容、従業員数、 資本金等)	【会社設立】 ・1978年3月 株式会社スポーツ・クエイト・サービス ・1989年6月 株式会社ジェイアール東日本スポーツに変更 ・2018年7月 JR東日本スポーツ株式会社に変更 【事業内容】 ・フィットネスクラブ、スイミングクラブ等スポーツ施設の建設・運営 ・フットサルクラブ、リラクゼーションスポットの運営 ・スポーツ事業の受託 ・介護予防サービス事業 【従業員数】 372名 【資本金】 4億円	
商標又は商号 (連鎖化事業者のみ)		

(3) 県内に設置している事業所

(自動転記)

事業所種別	事業所番号	事業所名	前年度の原油換算エネルギー使用量(kL)
A、Bテナント等事業所			
A	220300	ジェクサー・フィットネス&スパ大宮	1,547
B、C事業所			
合計			1,547

(4) 公表方法

	インターネット利用による公表	アドレス	
○	事業所での備え置き (複数可 書ききれない場合は別様としてください)	閲覧場所 1	本社
		所在地 1	東京都豊島区南大塚三丁目33番地1号
		閲覧可能時間 1	10:00~16:00(月~金・祝祭日を除く)
		閲覧場所 2	
		所在地 2	
	その他		

(5) 公表の担当部署

	名称 (複数可)	連絡先		
		電話番号	FAX番号	E-mailアドレス※
1	総合企画開発部門 環境マネジメント室	03-3980-8671	03-3980-8672	
2				
3				

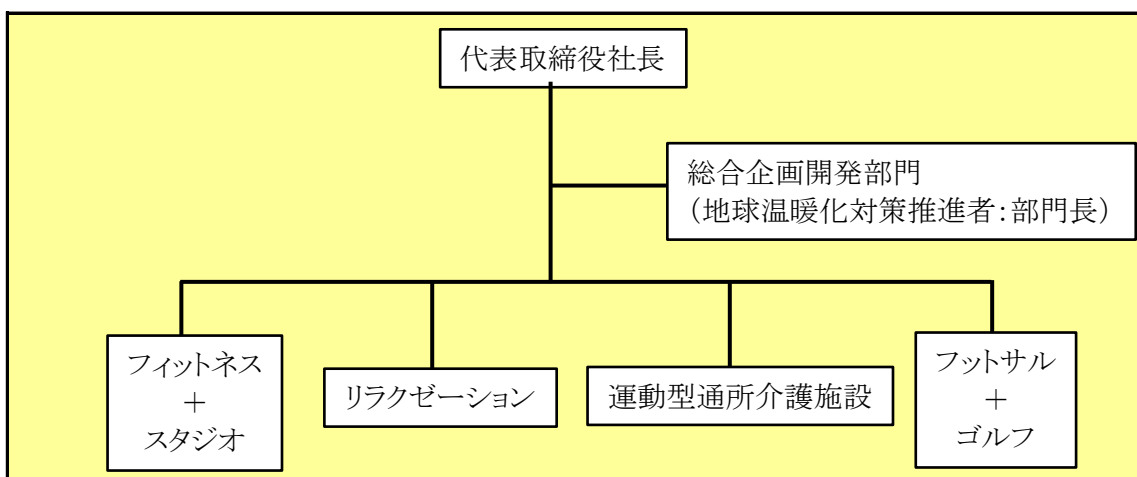
※ 担当者個人のメールアドレスは記入しないこと。

2 地球温暖化対策推進における事業者の基本方針

◆取組方針

- ・地域の健康づくりと環境の保護に貢献します。
- ・環境関連法令その他の要求事項を遵守します。
- ・東日本旅客鉄道㈱及びJR東日本グループ会社と連携して、省エネルギー化、CO2削減に努めます

3 地球温暖化対策における事業者の推進体制



4 計画期間中における事業者の温室効果ガス排出量(事業所合算)の推移

CO₂換算 (t-CO₂)

	27年度 (2015年度)	28年度 (2016年度)	29年度 (2017年度)	30年度 (2018年度)	31年度 (2019年度)
エネルギー起源CO ₂				3,017	
その他ガス					
温室効果ガスの合計				3,017	

5 各事業所の計画

別紙 事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告 のとおり

平成	31	年度	事業者番号	2203	事業所番号	220300
----	----	----	-------	------	-------	--------

事業所の地球温暖化対策計画・実施状況報告

1 事業所の概要

(1) 事業所種別

事業所種別	A 原油換算エネルギー使用量が年間1,500kL未満の事業所(合算)
-------	------------------------------------

(2) 事業所及び事業内容

代表事業所名	ジェクサー・フィットネス&スパ大宮	前年度における事業所数	13
代表事業所所在地	市区町村	埼玉県さいたま市大宮区	
	字・地番	錦町91-4	
当該事業所を含む事業所の名称 (※Bテナント等の場合のみ記入)			
産業分類名(中分類)	その他の生活関連サービス業		
分類番号(中分類)	79		
事業活動の概要	事業内容 従業員数等	フィットネスクラブ [※] 、スイミングクラブ [※] 等スポーツ施設の運営	

2 事業所の温室効果ガス排出量の削減目標

(1) 第2計画期間の削減目標

計画期間	27	年度	～	31	年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)	2018年度のA事業所全体の実績(0.1916 t-CO ₂ /㎡)を基準として、原単位を毎年1%ずつ改善していきます。			
	その他ガス				

(2) 第3計画期間の削減目標

計画期間		年度	～		年度
削減目標	エネルギー起源CO ₂ (必須)				
	その他ガス				

事業所リスト

番号	事業所名	所在地
1	ジェクサー・フィットネス&スパ大宮	埼玉県さいたま市大宮区錦町91-4
2	ジェクサー・フィットネス&スパ戸田公園	埼玉県戸田市本町4-10-3
3	ジェクサー・フィットネス&スパ浦和	埼玉県さいたま市浦和区高砂1-16-12 JR浦和駅西ロビル 5階～7階
4	ジェクサー・ライトジム 大宮店	埼玉県さいたま市大宮区錦町630番地
5	ジェクサー・フィットネスガーデンsopra リリア川口店	埼玉県川口市川口3-1-1 川口総合文化センターリリア8・9F
6	ジェクサー・リフレッシュスタジオsopra ビーンズ西川口店	埼玉県川口市並木2-20-1 Beans西川口5F
7	ジェクサー・フットサルクラブ ルミネ大宮店	埼玉県さいたま市大宮区錦町630番地
8	ジェクサー・プラチナジム 南浦和店	埼玉県さいたま市南区南浦和2-34-9
9	ジェクサー・プラチナジム 武蔵浦和店	埼玉県さいたま市南区内谷6-5-2
10	ジェクサー・プラチナジム コトニア武蔵浦和店	埼玉県さいたま市南区鹿手袋3-15-21
11	リラクゼーションスポット・リラクゼ ルミネ大宮店	埼玉県さいたま市大宮区錦町630
12	リラクゼーションスポット・リラクゼ 武蔵浦和店	埼玉県さいたま市南区别所7-12-1 ビーンズキッチン内
13	リラクゼーションスポット・リラクゼ アトレ浦和店	埼玉県さいたま市浦和区高砂1-16-12 アトレ浦和WestArea4階
14		
15		
16		
17		
18		
19		
20		
21		
22		
23		
24		
25		

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

日本工業規格A列4番

3 事業所の温室効果ガス排出量

(1)原油換算エネルギー使用量の推移

原油換算エネルギー 使用量(kL)	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
				1,547	

(2)計画期間の温室効果ガス排出量の推移

CO₂換算(t-CO₂)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源 CO ₂				3,017	
その他ガス	非エネルギー起源 CO ₂				
	メタン				
	一酸化二窒素				
	ハイドロフルオロカーボン				
	パーフルオロカーボン				
	六ふっ化いおう				
	三ふっ化窒素				
温室効果ガスの合計				3,017	

(3)計画期間の温室効果ガス排出量原単位の状況(エネルギー起源CO₂)

CO₂換算(t-CO₂/指標)

	計画期間				
	27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)
エネルギー起源CO ₂ 排出量原単位				0.1916	
活動規模の指標	○	床面積	m ²		
				15,749	

4 温室効果ガスの排出の抑制等に関する措置の計画及び実施状況

A事業所

No	対策の区分			対策概要	実施年度	推計削減量 (t) (一年度当たり)
	区分番号	区分名称				
		大区分	中区分			
1	110300	一般管理事項	11_計測及び記録の管理	毎月のエネルギー使用量に関する推移管理	H30年度	
2	110400	一般管理事項	11_エネルギー使用量の管理	店舗ごとにエネルギー消費原単位を算出し比較と要因分析を実施	H31年度	
3	329900	ボイラー、工業炉、蒸気系統、	32_ボイラー・工業炉・蒸気系統・熱交換器等に係るその他の削減対策	フィットネス施設における温水ヒーターの更新	H31年度	2
4	360700	ポンプ、ファン、ブLOWER、コンプレッサー等	36_電気の動力・熱等への変換の合理化に関する措置	フィットネス施設におけるろ過ポンプへのインバーター設置	H31年度	16
5						
6						
7						
8						
9						
10						
11						
12						
13						
14						
15						

※ 入力欄が足りない場合は、シートの様式を変更せずに、同様式の別ファイルを作成して提出してください。

5 事業者として実施した対策の内容及び対策実施状況に関する自己評価

A事業所

(※希望者のみ記載)

自由記述欄